

# 中学校の完全給食の実施に向けての取り組み

西東京市では現在、中学校において牛乳給食と外注弁当方式を実施しています。保護者の方々から要望が多くありました。中学校の完全給食について、平成19年7月に学校給食運営審議会から「学校給食法に基づく完全給食の実施、小学校の給食室を活用した親子方式の採用」の答申が教育委員会に呈され、教育委員会が協議、決定しました。

親子方式とは、小学校の給食室において、同一献立で、中学校分も調理し、車で中学校に配送するものです。小学校においては従前のとおりの給食を、中学校においては自校方式と同様に保温保冷に適した状態で食することができるよう配慮しています。

中学校の完全給食実施については、西東京市後期基本計画に位置づけられており、平成21年度から3校ずつ三期に分けて給食の実施に向けて条件整備を行うこととしています。

第一期目として、田無小学校と田無第三中学校、碧山小学校と明保中学校、柳沢小学校と田無第四中学校の組み合わせを決定しています。

第二期以降の組み合わせについては、それぞれの学校の条件等を検証する中で決定していきます。

一期ごとに1年目に実施設計、2年目



碧山小学校給食調理の様子

学校運営課 042(438)4073

## 教育委員会の点検評価報告

昨年度に引き続き、今年度も教育委員会の点検評価を行いました。平成20年度の主な事務事業である13項目については、概ね目標を達成できましたが、学校施設適正規模・適正配置の検討等、20年度で完結することが

## 通学区域の見直し

向台・新町地域協議会

前号でもお知らせしましたとおり、向台・新町地域協議会を設置し、小中学校の通学区域の見直し検討を始めました。

8月27日に開催された第1回会議では、通学時の安全面を配慮する必要がある、新しい通学区域を設定することにより地域の一体化が進み友人関係が密になる、通学区域案ことのシミュレーションを出してほしい等の

教育企画課 042(438)4070

## がんばれ西東京のアスリートたち

- ### 夏休み期間中の児童・生徒の活躍
- 夏休み中、西東京市の多くの児童・生徒が全国大会や関東大会に出場しました。その一部をご紹介します。今後さらなる活躍を期待しています。
- 全国大会**
- 全国中学校水泳競技大会
    - 保谷中学校
      - 女子の部総合第二位
      - 田中早季(田無第一中学校)
      - 女子50m自由形出場
      - 中嶋理乃、亀森美紀、石川真由
      - 相良也実(保谷中学校)
      - 女子400mメドレーリレー準優勝
      - 女子400mフリースタイル第三位
      - 亀森美紀(保谷中学校)
      - 女子200m背泳ぎ第四位
      - 相良也実(保谷中学校)
      - 女子200m個人メドレー第八位
      - 吉田 晃(柳沢中学校)
    - 豊田郁豪(田無第四中学校)
      - 男子100m平泳ぎ出場
      - 男子100mバタフライ出場
      - 田無第四中学校チーム
      - 男子400mメドレーリレー出場
      - 関東小学生男女ソフトボール大会 女子ソフトボール出場
      - 東伏見小学校オールスターズ
      - 関東小学生オープンダブルス選手権大会(バトミントン)
      - 浅見健太(柳沢小学校)
      - 小野寺雅之(向台小学校)
      - 五年生以下男子の部第三位(敬省略)

教育指導課 042(438)4075

## CO<sub>2</sub>削減アクション月間の取組みの成果

6月の7日間、市内全公立小中学校の五年生を中心に、CO<sub>2</sub>削減アクション月間に取り組みました。子供たちは、各家庭で、意識的に電気を消したり、エコバックを持って買い物へ行ったりしました。その活動で削減できたCO<sub>2</sub>量は、市全体で4,030kgとなり、これは、夏の暑い日に2,600台の冷房を一日つけない量にあたります。

また、各学校では、リサイクルボックスを作ったり、PTAと協力してリサイクル活動に努めたり、創意工夫した取組みも行いました。西東京市では、柳沢小学校の取組みが認められ、環境教育優良校賞を受賞しました。子供たちが、今回の活動から環境問題を身近なものとして自らにできるCO<sub>2</sub>削減に自分で取り組むことを期待します。

## 住吉小学校

住吉小学校では、平成21・22年度西東京市教育委員会研究指定校として、研究主題を「一人一人の考えを生かし、学び合う児童の育成」算数科指導法の改善」と設定し、全教職員で取り組んでいます。問題解決学習に取り組む、児童が問題を自力解決できるように、つまづきなどへの支援を工夫しています。また、ノート指導を重視し、自分の考えを毎時間しっかり書けるよう積み重ねを続けています。そして、少人数学習集団による指導の工夫にも取り組んでいます。児童が自分でコースを選択するグループ作りも行い、児童一人一人への個別指導に配慮できるようにしています。

児童が「分かった! 楽しかった! おもしろいな!」

ご意見が出ました。10月13日に開催された第2回会議では、前回出たご要望に応じ事務局からシミュレーションを提示し、内容を検討していただくと同時に、児童・生徒数が増えた場合、学校は設備面で受け入れ可能なか、1学級の人数はどの程度が適正なのか等のご意見が出ました。

次回会議は11月17日を予定しています。

このコーナーでは、市立学校の特長や教育活動などを校長先生が紹介します。

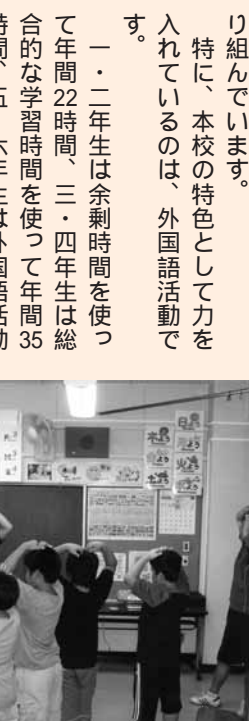
授業を進めています。清掃の時間に英語活動の教材MDを流したり、運動会で英会話体操をやったり、学校生活の中で自然に英語と触れ合えるように指導しています。

本町小学校校長 杉山 久子

英語でコミュニケーション

「!」と意欲をもって学習に取り組めるようにと願っています。

住吉小学校校長 清水 則之



「西東京の教育」を読んでのご意見・ご感想はこちらまでお寄せください。(〒202-8555西東京市中町1-5-1西東京市教育委員会教育企画課)